



峰高たより



発行：京都府立峰山高等学校広報担当 所在地：京都府京丹後市峰山町古殿 1185 番地
Tel:0772-62-1012 Fax:0772-62-1013 www.kyoto-be.ne.jp/mineyama-hs/

平成29年度 進路状況一覧

☆国公立大学合格者延べ42名。

[京都大理学部、大阪大基礎工学部、神戸大経済学部など難関大も突破]

☆近畿圏を中心に人気の高い私立大学にも多数合格。

[関関同立17名、産近龍佛50名など]

☆就職内定率は8年連続100%達成、全員が1次試験で内定。地元で4名が就職。公務員は4名合格。

■大学■

・国公立大学や人気の私立大学は学力勝負の様相が強い中で、国公立大学合格者は推薦入試での8名を含めて、延べ42名と健闘した。うち20名は近隣府県（京都・大阪・兵庫・滋賀）内の大学に合格。また、私立大は入学定員の超過抑制の影響もあって合格者が絞り込まれる中で延べ255名が合格。

■短大・専門学校・訓練校等■

・看護学校や医療系の専門学校の希望者が多かったが、ほぼ希望校に合格した。
・一般の専門学校はほぼ確実に合格できるが、丁寧な学校選びが大切である。早期のAO入試利用は慎重を期すことが大切である。

■就職■

・景気回復の影響や地元雇用促進協議会の発足もあり、地元内外から求人が増加したが、人気の業種・職種に応募が集中する中で1次の試験で全員が合格内定することができた。
・京都府学校事務に1名、海上自衛官一般曹候補生に2名、陸上自衛官候補生に1名が合格するなど公務員試験の難関を突破した。
・就職希望者は、毎週金曜日の学習会や、何度も繰り返し面接練習に取り組み、みごと全員内定を勝ち取った。

平成29年度 卒業生進路先一覧（実数）

H30.4.2 現在

	国公4		私立4		国公短		私立短		専門		就職		その他		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
産	1		7	1		1	1	1	15	5	5	3			28	11
人間	2		10	7			1	6	2	9	2	2			15	24
	3		9	6			5	11	5	11	1	3			15	25
探究	4	2	2	9	19			1	2	1			3	1	16	24
	5	5	2	15	11			1	1	1			2		23	15
	6	19	8	6	6				3						28	14
総計	26	12	56	50		1	2	14	28	27	6	8	7	1	125	113
	38		106		1		16		55		14		8		238	

※「専門」の欄には、看護学校・職業訓練校等への進学者を含む。

平成29年度 卒業生校種別合格者数（延べ数）

【国公立大学】

	普通科	産工科	合計
茨城大	1		1
金沢大	1		1
静岡大	2		2
浜松医科大学	1		1
滋賀大	2		2
京都大	1		1
京都工芸繊維大	2		2
大阪大	1		1
神戸大	1		1
鳥取大	4		4
島根大	3		3
岡山大	2		2
山口大	1		1
徳島大	1		1
琉球大	2		2
釧路公立大	1		1
石川県立大	1		1
滋賀県立大	3		3
京都府立大	1		1
京都府立医科大学	2		2
大阪市立大	1		1
大阪府立大	3		3
兵庫県立大	3		3
県立広島大	1		1
高知科大	1		1
合計	42	0	42

【私立大学】

	普通科	産工科	合計
昭和女子大	1		1
東海大	1		1
日本女子大	1		1
日本映画大	1		1
金沢工業大	1	1	2
岐阜女子大	1		1
愛知淑徳大	2		2
大同大	1		1
中京大		1	1
名古屋外国語大	1		1
名古屋学院大	2		2
皇學館大	3		3
鈴鹿医療科学大	3		3
成安造形大	1		1
長浜バイオ大	6		6
びわこ成蹊スポーツ大	1		1
京都医療科学大	1		1
京都外国語大	2		2
京都学園大	3		3
京都華頂大		1	1
京都看護大	2		2
京都光華女子大	6		6
京都産業大	13		13
京都女子大	4		4
京都橘大	20		20
京都ノートルダム女子大	1		1
京都美術工芸大	1		1
京都文教大	3		3
同志社大	6		6
同志社女子大	1		1
佛光大	7		7
立命館大	1		1
龍谷大	13		13
盛野大	2	1	3
追手門学院大	4		4
大阪学院大	2		2
大阪経済大	6		6
大阪経済法科大	4		4
大阪工業大	3		3
大阪国際大	1		1
大阪産業大	18	2	20
大阪商業大	2		2
合計	247	8	255

【公立短大】

	普通科	産工科	合計
三重短		1	1
合計	0	1	1

【私立短大】

	普通科	産工科	合計
滋賀文教短大	1		1
華頂短大	1		1
京都文教短大	1		1
龍谷大短大部	2		2
大阪芸術大短大部	1		1
大阪国際大短大部	1		1
大阪成蹊短大	3	1	4
関西外国語大短大部	4		4
神戸女子短大	1		1
産業技術短大		1	1
湊川短大	1		1
武庫川女子大短大部	3		3
合計	19	2	21

【看護学校】

	普通科	産工科	合計
京都医療センター附属 京都看護助産学校	2		2
舞鶴医療センター 附属看護学校	2		2
京都府立看護学校	4		4
公立南丹看護専門学校	4		4
京都第一赤十字看護専門学校	1		1
京都府医師会看護専門学校	1		1
近畿高等看護専門学校		1	1
大阪府立看護専門学校	1		1
関西看護専門学校	1		1
公立八鹿病院看護専門学校	1		1
名古屋市立中央看護専門学校	1		1
合計	18	1	19

【職業訓練校等】

	普通科	産工科	合計
防衛大学	1		1
京都職業能力開発短期大学校		1	1
合計	1	1	2

【専修・各種学校】

	普通科	産工科	合計
京都医健専門学校	1	1	2
京都歯科医療技術専門学校		2	2
東洋医療専門学校	1		1
阪奈中央リハビリテーション 専門学校		1	1
平成リハビリテーション 専門学校	2		2
倉敷リハビリテーション学院	1		1
京都コンピュータ学院	1		1
日産京都自動車大学校		1	1
Y I C 京都工科大学校	1		1
大阪工業技術専門学校		2	2
神戸電子専門学校	1		1
トヨタ神戸自動車大学校		1	1
京都美容美容専門学校		1	1
大阪ビューティークール 専門学校	1		1
ヴェールルージュ美容 専門学校		1	1
グラムール美容専門学校	1		1
京都栄養医療専門学校	2		2
京都製菓製パン技術専門学校	1		1
京都調理師専門学校	1		1
神戸製菓専門学校		1	1
兵庫栄養調理製菓専門学校		1	1
京都IT会計法律専門学校		1	1
大阪法律専門学校		1	1
大原簿記法律専門学校京都校	1		1
京都外国語専門学校		1	1
大阪外語専門学校	1		1
駿台観光&外語ビジネス 専門学校	1		1
大阪アニメーションスクール 専門学校	1		1
大阪ミュージックメントメディア 専門学校	1	2	3
大阪リゾート&スポーツ 専門学校	1	1	2
大阪社会体育専門学校		1	1
上田安子服飾専門学校	1		1
大阪文化服装学院	1		1
創造社デザイン専門学校	1		1
放送芸術学院専門学校	1		1
合計	24	19	43

【就職】

	普通科	産工科	合計
<公務員>			
京都府学校事務職員	1		1
海上自衛官一般曹候補生	1	1	2
航空自衛官候補生		1	1
<地元>			
佛日進製作所		1	1
佛日進製作所		1	1
日本郵便(佛) 近畿支社		1	1
出雲大社蔵分祠	1		1
<京都府内>			
山崎製パン(佛)	1		1
ルビノ京都堀川	1		1
佛ファイブ&アイ		1	1
富井眼科診療所	1		1
<京都府外>			
佛きんでん	1		1
シーレックス(佛) 兵庫工場		1	1
出光リテール販売(佛) 中部カンパニー		1	1
合計	7	8	15

合格体験記

【島根大学 教育学部学校教育課程】

僕はこの島根大学教育学部学校教育課程 I 類学科を第 1 志望で受験しました。しかし元々今のように教育職に就きたいという夢が明確にあったわけではなく、深くは考えずに、これまでの学校生活の楽しさから、苦勞もあるに違いないが教師になれば楽しいんじゃないかという考えがあり、卒業しても先生と生徒の間にある繋がりに憧れていただけでした。そこで親と進路の話をする中で「やりがいの感じられる仕事をしたい」という考えができ上がり、担任の先生との、教師を目指す進路面談が始まりました。すると担任の先生がクラスの教師志望の人を集めて、毎日の SHR を順に回して行うという企画をしてくださいました。毎日ド緊張しながら前に立っていましたが、自分が話すときにみんなが自分に注目してくれたり、言ったことに笑ってくれたり拍手をしてくれたりすることで、人前で話すことの楽しさを身にしみ感じ、人前で話すことが好きだという自分の長所に気づくことが出来ました。今思うとこの経験は、教師を真剣に目指そうと考えるようになった 1 つの大きなきっかけだったと思います。受験生の皆さんは、自分の夢がはっきりと決まっている人はもちろん、ぼんやりとしたどんな小さなものであっても、先生にそれを打ち明けようにしてほしいと思います。先生は必ずその夢を応援し、その手助けとなることをしてくださいます。将来の夢は、経験を経た考えがないと確定させることは難しいと僕は思います。勇気を出して、話してみてください。

これから皆さんは進路面談で担任の先生との衝突を繰り返すことになるだろうと思います。僕の場合は、小学校か中学校か、中学校なら理科か数学か、理工学部に行くか教育学部行くか、滑り止めに私立を受けるか受けないか、などの衝突が起きました。どの選択肢でも後者が僕の意見なのですが、そのすべてで先生は僕の意見に対して反論を展開しました。それでも僕は自分の意見を曲げることなく、覚悟をもって説得し、僕の中にあった教師像に向かって先生が背中を押してくださる形で進路を決定させました。こういう場面で先生の言うことに従って自分の考えを改めるのも、正しい場合もありますが、もちろん 1 つの手ですが、即鵜呑みにしてしまうのは間違いだと思います。自分の考える進路と先生の考える進路を衝突させ、親や他の人の意見も参考にしながら、練りに練った自分なりの進路を決定させてください。そうやって導き出した進路だからこそ、僕は最後まで自信と覚悟を持って受験を闘うことができたと思っています。ここで誤解してほしくないのですが、当然、覚悟や熱意だけでは超えられない壁は存在するわけで、それが学力であれ人間性であれ、先生が生徒の進路にある程度の自信を持ってないと、先生も後押しはできません。これは前に言ったことと矛盾するのかもしれませんが、どうしてもその進路がいいのに、それを先生に反対されてしまった場合、どうしたらいいのか。それは、行動で示し、認めてもらうことが必要です。それを目指す学力が足りないなら成績を上げてみせる。自分に足りない人間性が見つかったなら、日々の生活や学校行事などで自分なりに意識して改善しようと試みる。それがきっと、先生の考えをも変えられる力になると思います。

部活動との両立ですが、現時点で部活をしている人は最後までやりきったほうが良いと僕は思います。今まで 1 年生からずっと続けてきた部活を辞めて、できた時間で目いっぱい勉強に打ち込めるかということ、それはかなり難しいことだと思うからです。いきなり 1 日 10 時間勉強なんてできません。そんな無茶をするよりも、引退したらハードな勉強にとりかかれるように、毎日の授業を大事にしたり、部活をしながら空いた時間をちょっとずつ勉強に当てて徐々に勉強時間を増やしたりすることを勧めます。僕はバドミントン部を引退までやりきりましたが、やっていてよかったなと本当に感じています。そこで出会った仲間と一緒に、後悔の無い高校生活を送ってください。

ここからは、僕の受験勉強を紹介します。1 つ目は、教科担当の先生を信頼することです。受験勉強ではこれがなによりも第一だと思います。具体的に何をするかというと、先生が出した宿題はしっかりしてるとか、先生がこんな勉強をしたらいいとアドバイスしてくださったことは試してみるだとか、そういうことです。自分で勉強方法をあれこれ悩む前に、まずはそこから始めてみてください。

2 つ目は、模試の見直しをすることです。間違った問題だけでなく、正解した問題も含めてすべてをもう一度解き直すようにしていました。数学を例に挙げて 1 つ言っておくと、わからない問題は解答を見ながらでもいいので一度解ききることを大事にしていました。でもそれは解答をただの手作業として丸写しするのではなく、ひとつひとつをしっかりと理解しながら行うことが大前提です。僕の受験勉強はこの 2 つがほぼすべてです。これらのことはどちらも担任の先生が常に言っていたことなのですが、この 2 つのことができれば、成績は上がると確信しています。

僕自身も、夢の中学校数学教師に向かって頑張りながら、新 1・2・3 年生の皆さんの希望進路実現を心から応援しています。頑張ってください。

【京都府学校事務職員】

私が学校事務員になりたいと思ったのは高校 1 年生のときでした。もともと中学生の頃から、母が事務の仕事をしている姿を見てきたこともあり事務の仕事に興味があったのですが、多くの事務の仕事がある中、学校で働くことを選んだのは学校の仕事に関わりたかったからです。自分がこれまで楽しく学校生活を送ることができたのは、友達や先生方や学校に関わる全ての人に支えてもらったからです。今度は、支えてくれた方々のように私もサポートできる存在になりたいと思い、将来は学校事務職員になりたいと思いました。

私が公務員試験に向けて動き始めたのは 2 年生の 2 学期からですが、本気で勉強し始めたのは 3 年生の夏休みからで、本当に遅いスタートでした。まず、試験の内容を調べることから始めました。この時はじめて知ったのですが、試験は教養試験と適性試験、作文、面接とすごく多くの種類があり、また教養試験については科目が 16 科目もあり何から手をつけていいかわかりませんでした。1 人でやっても進むはずがなく、その時は部活動のことばかり考えており、ほぼ毎日練習をしていたので時間も限られていて、かなりの時間を無駄にしていました。

やはり自分の力では限界があると思い、3 年生の夏休みから専門学校で行われるセミナーや京都府が主催する説明会に参加したり、北部で行われる学校事務職員体験に参加して、実際に働いておられる方々の話や普段している仕事を体験させていただいたり、いろいろな事に積極的に参加しました。この経験をしたことで私の中でエンジンがかかったと思います。ここから本気で勉強し始めました。私は家で集中することができないし、集中力も短いです。それで、夏休み期間はだいたい図書館で勉強していました。3 時から 6 時までの 3 時間だけ、セミナーで教えてもらったところをひたすら復習して定着できるよう勉強しました。作文試験は京都府では 3 つの語を必ず使って書くという課題が出題されているので、私は最初から部活動と話題を決めておいてどんな語がきてもいいように準備しておきました。

面接試験は集団面接と個人面接があります。集団面接では少し変わった質問が出されます。それで、思ったことを素直に、そして筋が通るように心がけました。個人面接は自分のことをよく調べました。友達や親に自分の性格を聞いてみたりして、自分自身の知らない部分を見つけて学校事務員になって何がしたいのか、どんな存在になりたいのか、自分がその学校にいることでどんなメリットがあるのか、などたくさん探しました。どちらの面接試験でも第一印象が大切なので、ドアを開ける前から笑顔でいるようにし、私は声が小さいので自分の大きいと思う声の大きさよりさらに大きい声を意識しました。

私は試験の前の月に受けた模試は E 判定でほとんど可能性が感じられませんでした。いままでの最高でも D 判定で、自信が全く持てずにいました。それでも頑張ることができたのは、いつも私を信じて応援してくれる人がいたからだと思います。また、部活動での経験が私の中では一番大きく影響しています。部活動で我慢強さや努力し続ける力を身につけることができたことで、この受験を乗り越えることが出来たと思います。

私が合格することができたのは受かるイメージを持っていたからです。自分がどうなっていて欲しいか、イメージすることで楽しく試験を受けることが出来ました。ですから、どんなにつらいことでも良いイメージで楽しいことに変えて欲しいと思います。春から学校事務員としてサポートできる存在になれるよう頑張ります。